

やさい週間情報(第21号)

平成29年9月1日(金)
全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 4 L	6,500~6,000	6,500~6,000	—	1本売り (2L・L) 498~398円	<p>本県産中心に北海道産の販売。 引き続き入荷の少ない状況が続いており不足感がある中での販売となっている。今週半ばまでは「やさいの日」に向けた発注もあり、1本売り向けの2L級以下については荷動きが良好となっている。ただし、B品の太物については未だ荷動きが鈍い状況となっている。 9月は消費宣伝会を積極的に企画し、売場の確保・拡大に努め需要の喚起を図っていく。 また、品質低下や折れも見られることから、産地においては選別の徹底や荷扱いの注意をお願いします。</p>
		A 3 L	6,500~6,000	6,500~6,000			
		A 2 L	5,700~5,500	5,700~5,500			
		A L	5,000~4,800	5,000~4,800			
		A M	4,500~4,300	4,500~4,300			
		B 4 L	5,500~5,000	5,500~5,000			
		B 3 L	5,500~5,000	5,500~5,000			
		B 2 L	4,700~4,500	4,700~4,500			
		B L	4,500~4,300	4,500~4,300			
		B M	4,200~4,000	4,200~4,000			
		C 2 L	4,400~4,200	4,400~4,200			
		C L	4,000~3,800	4,000~3,800			
名古屋	本県産 北海道産	A 4 L	6,500~6,000	6,500~6,000		1本売り 598~498円	<p>本県産・北海道産中心の販売となっている。 残暑が厳しいうえ、消費宣伝に伴う販売企画が組まれていることもあり、C品を中心に堅調な販売が続いている。 来週についても、安定した入荷が続く見込みの中、9月以降も消費宣伝会が組まれており、保合で推移する見込みとなっている。 ただ、各市場とも品質不良の発生が続いており、仲卸からの返品が相次いでいることから、選果・選別および品質管理の徹底をお願いします。</p>
		A 3 L	6,500~6,000	6,500~6,000			
		A 2 L	6,000~5,500	6,000~5,500			
		A L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		A M	4,600~4,500	4,500~4,200			
		B 4 L	5,500~5,000	5,500~5,000			
		B 3 L	5,500~5,000	5,500~5,000			
		B 2 L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		B L	4,700~4,600	4,700~4,600			
		B M	4,400~4,300	4,400~4,300			
		C 2 L	4,600~4,500	4,600~4,500			
		C L	4,200~3,800	4,200~3,800			

品名 ながいも No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	6,000～ 6,000～ 5,500～5,300 5,000～4,800 5,200～5,000 5,200～5,000 4,700～4,500 4,300～ 4,400～4,200 4,000～3,800	6,000～ 6,000～ 5,500～5,300 5,000～4,800 5,200～5,000 5,200～5,000 4,700～4,500 4,300～ 4,400～4,200 4,000～3,800		カット 78～98円/100g	北海道産を中心に本県産の販売。 消費地の気温は幾分下がったものの、引続き暑い日が続いている。他の品目に比べても安定した需要はあり、入荷量も少ないが、末端消費はそれほど活発でなく、引合いは強くない状況の中、特に2L級・L級でその傾向が強くなっている。 来週についても、入荷量が少ないことから、価格については保合推移となる見込み。
九州	本県産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L	6,500～6,000 6,500～6,000 6,000～5,500 5,500～5,000 5,500～5,000 5,500～5,000 5,500～5,000 4,800～4,500 4,200～4,000	6,500～6,000 6,500～6,000 6,000～5,500 5,500～5,000 5,500～5,000 5,500～5,000 5,500～5,000 4,800～4,500 4,200～4,000		カット 100g 98～88円	今週は35度以上の気温がなくなったものの、残暑から量販店の売り場はトマト・きゅうり等煮炊きをしない品目が中心の売り場構成となっている。 その中でながいもは、幾分売価は下がっているものの、売り場面積に変化はなく狭いままとなっている。 来週も本県産の入荷量は少ないが、量販店では徐々に秋物商材が拡張される見込みから、弱保合いでの販売が続く見込み。
東北	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	6,000～ 6,000～ 5,500～ 5,000～4,800 5,500～5,000 5,500～5,000 4,500～ 4,300～ 4,200～4,000 4,000～3,800	6,000～ 6,000～ 5,500～ 5,000～4,800 5,500～5,000 5,500～5,000 4,500～ 4,300～ 4,200～4,000 4,000～3,800	なし	1本売り 480～円 カット 100g 84～78円	本県産中心の販売。 引き続き、入荷量が少ない状況が続いており、売価高から末端の荷動き鈍い中ではあるが、市場によっては、全く入荷の無い市場もあるため、引合いは依然として強い。 来週についても、東北市場への入荷は少なく、市況は保合推移の見込み。

品名 にんにく

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産(生) 香川県産(乾燥)	A 2 L A L A M	2,200~2,000 2,000~ 1,800~1,700	2,200~ 2,000~ 1,800~1,700	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ｽﾊﾟｲﾝ産 1 P 158~98 円	本県産中心の販売。 本県産の入荷が非常に少ない状況が続いていることから、全体的に不足感が見られ、引き合いの強い状態が続いている。出荷比率の低い2L級は強め、出荷比率の高いM級についてはやや弱めの相場展開となっている。 比較的M級の入荷が多いため、ながいもの宣伝会に絡めた企画提案を行いLM中心の販売環境づくりに努める。
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,200~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 2,000~1,800 1,800 1,800	2,200~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 2,000~1,800 1,800 1,800	なし	L 1 P 298~198 円	本県産中心の販売となっている。 各市場とも入荷量が少なく流通在庫も少ない中、2L・L級については、量販の企画の中心となっており引合いの強い状況が続いている。M級については、入荷が前年よりも多く、荷動きはやや鈍い状況となっている 今後も入荷量は少ない見込みから、市況は保合いで推移する見込みとなっている。各社とも十分な数量が入荷しておらず増量が望まれている。
大阪	本県産	A 2 L A L A M	2,500~2,000 2,200~2,000 1,800~	2,500~2,000 2,200~2,000 1,800~		L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 引続き、入荷量が少ない状況が続いており、品薄感是非常に大きい。特に量販店向けのL級でその傾向が強くなっており、平年より入荷割合の高いM級は他階級に比べると引合いが弱いものの、総じて堅調な販売で推移した。 来週についても、入荷量は増えないことから同様の傾向が続き、価格についても保合推移となる見込み。
九州	本県産	A 2 L A L A M	2,200~2,000 2,000~1,800 1,700~1,500	2,200~2,000 2,000~1,800 1,700~1,500			本県産の出荷内容に反映して、2L級の引き合いが強く、M級は弱めの販売が続いている。 今週も流通量が少なく、本県産の入荷量も不透明で品薄感強いが、量販店の売り場は狭く、また、今後価格高による荷動きの鈍さが懸念される。
東北	本県産	A 2 L A L A M	2,200~ 2,000~ 1,800~	2,200~ 2,000~ 1,800~	なし	L 1 P 298 円	先週に引き続き、県内市場以外の入荷が無く、不足感が非常に強い。 入荷のある県内市場についても、平年と比べると入荷量が少なく、市況は強保合推移。来週についても、東北市場への入荷は少ないことから、市況は強保合での販売となる見込み。

品名 ご ぼ う

事務所	主 産 地	主 力 等 級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状 況	小売り 状 況	販 売 状 況
東 京	本 県 産 香 川 県 産	本 県 産 A 2 L A L A M 群 馬 県 産 A M	2,000~ 2,200~2,000 2,500~2,300 2,000~1,800	2,000~1,800 2,200~2,000 2,500~2,300 2,000~1,800	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ス ^ペ イ ^ン 産 1 P 158~98 円	本県産中心の販売。 本県産の入荷が非常に少ない状況が続いていることから、全体的に不足感が見られ、引き合いの強い状態が続いている。出荷比率の低い2L級は強め、出荷比率の高いM級についてはやや弱めの相場展開となっている。比較的M級の入荷が多いため、ながいもの宣伝会に絡めた企画提案を行いLM中心の販売環境づくりに努める。

品名 だいこん

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 北海道産	A2L AL	700～600 800～700	800～600 900～700	—	1本 198～178円 ハーフカット 98円	北海道産中心に本県産の販売となっている。 北海道産中心の入荷となっているが、引き続き、品質が安定せず、カット品の割合が比較的高く製品の出荷量が少ない要因となっている。消費地の気温の上昇や1/3カット品の売り場となっており消費が伸びておらず、総体量は多くはないが、荷動きは芳しくない状況となっている。 来週については、北海道産が台風の影響から一部輸送が止まる情報もあるため週前半は強め、後半にかけて弱含みで推移する見込み。
名古屋	本県産 岐阜県産 北海道産	A2L AL	1,000～900 1,100～1,000	1,000～900 1,100～1,000		1本売り 198～158円	本県産および北海道産中心の販売となっている。 平年並みの入荷となっているものの、B品率が高い状況となっている。A品については、品質は良好で安定した販売となった。 北海道産は天候次第ではやや減少する見込みとなっているものの、現状の売場面積は大きく変わらないことから、来週についても概ね保合いでの販売が続く見込みとなっている。
東北	本県産	平場 A2L AL 高冷地 A2L AL	800～700 900～800 1,000～900 1,100～	800～700 900～800 1,000～900 1,100～	—		本県・北海道産中心の販売。 本県産の入荷量は安定しているものの、北海道産の入荷が増加しており、市況は弱含み推移。 来週についても、入荷量入荷量は変わらないことから、市況は軟調推移となる見込み。

品名 こ か ぶ

事務所	主産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L	1,500~1,400 1,500~1,400	1,500~1,400 1,500~1,400			<p>本県産中心の販売。</p> <p>今週についても天候不順の影響により数量が少ない状況が続く、特売需要も重なり一時的に引き合いが強まったことから価格は先週より更に一段上げての販売となった。</p> <p>今後も引き続き、数量は少ない見込みで強保合いで販売となる見込み。</p>
名古屋	本県産	A 3 L A 2 L	1,400 1,400	1,500 ~1,400 1,500 ~1,400			<p>本県産中心の販売となっている。</p> <p>8月の長雨と日照不足による影響から入荷が不安定な状況が続く中、業務需要や学校給食向けの発注が入っており、引合いが強まったことから、市況は上げ基調での販売となった。</p> <p>来週以降についても、相場は強めで推移するものと思われるが、入荷の不安定さから売場の維持が難しい状況となっている。</p>
大阪	本県産	A 3 L A 2 L A L	1,500~1,400 1,200~	1,500~1,400 1,200~			<p>本県産中心の販売。</p> <p>低温・少照の影響から生育が停滞しているため、小玉中心となったことと、連日出荷とならなかったことから、極端な入荷量の減少となり、価格は強含みで推移した。</p> <p>来週の入荷量は、幾分回復するとの予想だが、不足感は残り、強保合で推移する見込み。</p>
東北	本県産	A 2 L A L	1,800~1,500	1,800~1,500			<p>本県産の入荷量が少い状況が続いている。東北市場については青森県産メインの販売のため、絶対量が少なく、市況は一段上げ。</p> <p>来週についても入荷量は大きく変わらない見込みとなっており、市況は強保合で推移する見込み。</p>

品名 トマト

事務所	主産地	主等力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A L A M A S	2,200~2,000 2,400~2,000 2,400~2,000	2,200~ 2,400~2,200 2,400~2,200			<p>東北産、北海道産中心の販売となっている。</p> <p>各産地ともに品質の低下から総体的に少ない状況が続いており今週は更に価格を上げての販売となった。各産地小玉中心の出荷となっていることから、L級以上の不足感も高まり全体的に堅調な販売となっている。</p> <p>抑制産地の出遅れや、北海道、東北各産地の極端な増加も見込めないことから堅調な販売は続くものと思われる。しかし、今月中下旬には抑制産地の遅れが回復し、北海道、東北産の数量減少が見込まれる。そのため、相場も下げに転じる可能性があるため、継続的な出荷をお願いします。</p>
名古屋	本県産 岐阜県産	A L A M	2,400~ 2,400~	2,400~ 2,400~			<p>本県産・岐阜県産中心の販売となっている。</p> <p>長雨・日照不足の影響による病害の発生などから、各産地とも出荷量が少ない状況が続き下級品が多いことなどから、不足感が強くさらに価格を上げての販売となった。</p> <p>来週についても、入荷量の回復には至らない見込みとなっており、今週同様に強めの販売が見込まれる。</p>

品名 ミニトマト No. 2

事務所	主産地	主等力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A L A M 3Kバラ	180~ 200~ 2,000~1,800	180~ 200~ 2,000~			<p>東北産、北海道産中心の販売。</p> <p>引き続き、北海道産、東北各産地のバラ、パック品ともに少なく、学校給食等の業務需要の高まりから相場は先週より一段上げての販売となっている。</p> <p>大玉トマト同様、各産地の入荷量はそれほど多くはないことから、今後も堅調な販売で推移する見込み。</p>

品名 ば れ い し ょ

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 関東近在産	メークイン A 2 L A L A M	1,000～ 800 1,000～ 800 800～ 600	800～ 700 800～ 700 600～ 500			北海道産中心に本県産の販売。 北海道産の入荷が本格的に始まり、全体的に不足感もなくなり、本県産については若干価格を下げながらの販売となっている。ただ、北海道産との価格差もあり本県産への引き合いはある。 徐々に売り場の産地切替は進んでいるものの、出荷終了まで継続的な出荷をお願いします。
名古屋	本県産 静岡産 北海道産	メークイン A 2 L A L 丸系 A 2 L A L	メーク 1,200～1,000 1,200～1,000 丸系 1,000～ 800 1,000～ 800	メーク 800～ 700 700～ 600 丸系 800～ 700 700～ 600			本県産・北海道産中心の販売となっている。 学校給食需要の再開から週前半は概ね保合いとなったものの、北海道の大型産地の入荷が開始となり、本県産の売場が狭まったことから、週後半は下げ基調での推移となった。 来週以降、北海道産の入荷がさらに増え、末端の売場の切替えも進むことから、今週よりも一段下げての販売が予想される。
大阪	北海道産 本県産	メークイン A 2 L A L A M 丸系 A 2 L A L A M	1,000～ 800 1,100～ 800 600～ 500 1,600～1,300 1,300～1,000 1,000～ 500	800～ 800～ 500～ 1,500～ 1,200～ 800～			北海道産・本県産の販売。 北海道産（十勝管内）の入荷が開始され入荷量は増えたものの、まだ数量が増えきっていないことと、学校給食が再開されたことから、本県産への引合いがあり、価格については一段下げで留まった。また、丸系については、北海道産が小玉であることから、本県産の2L級の引合いは強い状況となっている。 来週については、北海道産が本格的な入荷となるため、価格については弱含みとなる見込み。
九州	本県産	メークイン A 2 L A L A M	1,300～1,100 1,200～1,000 1,100～1,000	1,300～1,100 1,200～1,000 1,100～1,000		袋 158～138 円	北海道産帯広地区の本格出荷と、気温高により荷動きは良くないものの、量販店の袋詰めおよび業務関係からは本県産指定があり、価格は概ね保合い傾向で推移している。 来週は気温が下がるがまだ30度以上となる予想から、引き合いは強くはないが、量販店における本県産の売り場は中旬頃まで残ることから、価格は弱保合いで推移する見込み。

品名 ピーマン

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	関東近在産 本県産	A L 袋	1,500~1,300 75~70	1,300~1,200 75~70			<p>東北各産地中心に茨城県産の販売。</p> <p>東北各県ともに天候不順の影響から入荷量が少なく、価格を上げての販売となっていたものの、茨城産の秋作のバラ産地の出荷も始まりバラについては価格を下げながらの販売となっている。</p> <p>降雨や日照不足により花落ちもみられ今後もそれほど急激な増量は見込めず、バラについては弱め、袋物については保合いでの相場展開となる見込み。</p>
大阪	本県産 福島県産 兵庫県産	バラ A L 袋 A L	1,800~1,400 60~	1,600~1,400 60~			<p>本県産中心に福島県産・兵庫県産の販売。</p> <p>入荷量は幾分回復したが、総体量はそれほど多くない。ただ、総体量の少なさや、腐敗果・赤果の混入により売込みがかけられず、荷動きは一転して良くない状況となり、価格は弱含み推移となった。</p> <p>来週は、他産地の入荷量が徐々に増えてくる見通しであるため、価格は弱含み推移となる見込み。また、出荷時の検品の徹底をよろしくお願いいたします。</p>
東北	本県産 東北産	バラ A L 袋 A L	1,300~1,000 65~60	1,300~1,000 65~60			<p>本県産・東北産の販売となっている。</p> <p>先週に引続き、本県・東北産ともに入荷量少ないものの、高値の影響から荷動き鈍く、市況は弱含み推移。</p> <p>来週についても、気温が低く入荷量の少ない状況が続くものの、他県産の入荷増から市況は弱含み推移の見込み。</p>

品名 露地ねぎ

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A2L	1,500~1,300	1,500~1,300			<p>東北各産地中心に、新潟産の販売。</p> <p>各産地ともに天候回復から、入荷量はやや増加傾向にある。ただ、これまでの降雨の影響から各産地での軟腐等の発生や棚持ちも良くないため、品質不安も高まり、荷動きは緩慢な状況が続いている。</p> <p>来週についても各産地の入荷は更に増えることが予想されるが、売り込みの強化を図り、本県産の売り場の確保、早期の荷動きの改善に努める。</p>
	関東近在産	A L	1,800~1,600	1,800~1,600			

品名 きゅうり

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	Aコン	2,000~1,800	2,000~1,800			<p>東北各県産中心の販売となっている。</p> <p>東北各産地ともに天候は回復しているものの、引き続き露地物の出荷量はそれほど多くはなく、群馬、福島県産の抑制物の出荷も増えきらず、総体的には数量、単価ともに大きな変動がなく推移した。</p> <p>各産地ともに着果、樹勢の弱まりも懸念され、極端な入荷の増減はない見込みで今後も保合いでの展開となる見込み。</p>